



## 2017「白神の里」JAまつり

J A女性部（佐々木博子部長）は、8月26日にJ Aあきた白神カントリーエレベーターで開催された、2017「白神の里」JAまつりに参加し、Aコープの酢を使った料理の試食会とママヘラアイス販売を行いました。

「酢の料理で酢的に夏を乗り切ろう！」と題した料理の試食会では、爽やかなサワードリンクとじゃがいもの色どり和え、たたききゅうりのゴマ酢の3品が限定200食で提供されました。提供の時間になるとテント前には行列ができ、



←長蛇の列ができた試食会



→子どもたちに大人気だったママヘラアイス販売

あっという間に準備していた200食はなくなりました。試食をした来場者からは「ちょうどいいすっぱさで、どれもおいしかったです。満足しました!」といった感想が聞かれました。

また、ママヘラアイス販売では、当日の天候にも恵まれ、売れ行きも好調でした。列に並ぶ子どもたちは、きれいにアイスが盛られていく手つきに目を輝かせ「ありがとう」といってアイスを受け取っていました。

→白神憩の郷での贈呈式



## 施設へ野菜とタオルを寄贈

地域住民との交流や地産地消運動の一環として、女性部能代支部（佐々木博子支部長）は9月4日に「いなほの里」と「白神憩の郷」へ採れたての野菜とタオルの寄贈を行いました。この取り組みは毎年行われており、当日は愛情込めて栽培したジャガイモやカボチャ

などを各地区の女性部員がそれぞれの施設に届けました。このうち、「白神憩の郷」には、北地区の船木幸子さん、金谷シゲ子さん、柴田しげ子さんの3名が訪れました。利用者が大勢ホールに集まって行われた贈呈式では、利用者の代表に「野菜をたくさん食べて、これからも元気に過ごしてください」といって手渡しました。利用者からは「大きいカボチャでとてもおいしそう」、「こんなにたくさんありがとう」といった感想が聞かれました。



←いなほの里での贈呈式